

貸借対照表

山崎マシーナリー株式会社

平成23年 9月30日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流 動 資 産】	552,315,885	【流 動 負 債】	413,212,828
現 金	572,313	買 掛 金	88,484,182
預 金	44,335,688	短 期 借 入 金	270,000,000
受 取 手 形	15,744,833	一 年 以 内 返 済 長 期 借 入	25,008,000
売 掛 金	252,520,816	未 払 金	4,411,988
棚 卸 資 産	226,492,116	未 払 費 用	4,133,098
未 収 還 付 消 費 税	7,483,535	未 払 法 人 税 等	12,366,300
前 払 費 用	2,012,850	預 り 金	3,369,260
立 替 金	872,460	賞 与 引 当 金	5,440,000
繰 延 税 金 資 産	4,427,399	【固 定 負 債】	128,667,663
貸 倒 引 当 金	△2,146,125	長 期 借 入 金	71,234,000
【固 定 資 産】	56,108,838	長 期 未 払 金	30,844,000
(有 形 固 定 資 産)	35,962,159	環 境 負 債 引 当 金	3,859,000
建 物	5,739,741	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	9,950,464
建 物 付 属 設 備	480,000	退 職 給 与 引 当 金	12,780,199
機 械 装 置	2,020,000	負 債 の 部 計	541,880,491
車 両 運 搬 具	10,842,657	純 資 産 の 部	
工 具 器 具 備 品	2,916,300	【株 主 資 本】	66,544,232
賃 貸 用 資 産	28,700,000	[資 本 金]	20,000,000
減 価 償 却 累 計 額	△14,736,539	[資 本 剰 余 金]	20,000,000
(無 形 固 定 資 産)	768,344	資 本 準 備 金	20,000,000
電 話 加 入 権	10	[利 益 剰 余 金]	26,544,232
ソ フ ト ウ ェ ア	768,334	利 益 準 備 金	401,500
(投 資 そ の 他 の 資 産)	19,378,335	(そ の 他 利 益 剰 余 金)	26,142,732
出 資 金	10,000	繰 越 利 益 剰 余 金	26,142,732
長 期 前 払 費 用	1,587,835	(うち 当 期 純 利 益)	(2,712,194)
差 入 保 証 金	10,000		
敷 金	852,000		
保 険 積 立 金	16,858,610		
預 託 金	59,890	純 資 産 の 部 計	66,544,232
資 産 の 部 計	608,424,723	負 債 ・ 純 資 産 の 部 計	608,424,723

個別注記表

自 平成 22 年 10 月 1 日

至 平成 23 年 9 月 30 日

山崎マシーナリー株式会社

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産…個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…定率法 なお建物附属設備を除く建物のうち平成 10 年 4 月 1 日以降取得したものについては定額法

無形固定資産…定額法 なお自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5 年）

引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるために、法人税法に規定する法定繰入率により計算した回収不能見込額を計上している。

賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上している。

退職給与引当金

従業員の退職給付に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上している。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため内規に基づく期末要支給額を計上している。

環境負債引当金

将来の PCB 処理費用に備えるため、合理的な見積額により計上している。

外貨建の資産

外貨預金は、決算日の為替相場により円貨に換算し、換算差額は、損益で評価している。

消費税の会計処理

税抜方式で計上している

2. その他

当期純損益額

2,712,194 円